

2015年2月9日

「モザンビーク国気象観測及び予警報能力向上プロジェクト」

(公示日:2015年1月28日/公示番号:140921)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書、ページ 22、7.成果品など	業務計画書、ブリーフノート、ベースライン報告書、ワークプラン、業務進捗報告書、業務完了報告書、Monitoring Sheet、その他、プロジェクトにおいて作成する必要性が発生した書類に関しまして、貴機構直営専門家及び貴機構が派遣予定の短期専門家の活動に係わる文章、資料、図、表(和・英)などが必要となった場合、責任を持って必要となるもの(和・英)を貴機構の監督下、作成してコンサル側へ提供いただけるとの理解でよいでしょうか。ご教授下さい。	ご理解のとおりです。
2	業務指示書、ページ 21、(23)招聘に係わる業務	第3 回国連世界防災会議(2015年3月14日～18日)のコンサルタントの同行について、具体的な業務内容についてご教授頂けないでしょうか。	国際会議参加後に半日程度(変更の可能性あり)の気象庁訪問を想定しており、それに関する同行が業務内容となる予定です。
3	業務指示書、ページ 21、(23)招聘に係わる業務	第3 回国連世界防災会議(2015年3月14日～18日)のコンサルタントの同行ですが、それまでに貴機構との契約が完了するとの見込みでしょうか。ご教授下さい。	期日までに契約締結できる見込みです。
4	業務指示書、ページ 22、(24)2) 供与機材調達及びページ 27、3. 相手国側の便宜供与	インターネットの使用に関しまして、他の機材が必要な場合(wifi ルーターなど)を見積りに含めたいと考えていますが、良いでしょうか。ご教授下さい。	見積りに含めていただいて構いません。

5	業務指示書、ページ 24、7. 成果品など(2)技術協力成果品等	ベースライン調査報告書は英語とポルトガル語で作成し、ポルトガル語への翻訳はコンサルタントが手配し、その費用は見積もりに計上するという理解でよいでしょうか。	ベースライン調査報告書のポルトガル語への翻訳は、5. (2)に示す JICA モザンビーク事務所が雇用する現地コンサルタントが翻訳するため、見積への計上は不要です。
6	業務指示書、ページ 16、(4)ベースライン調査の実施	最初の現地派遣時に、ベースライン調査のため既設気象レーダー観測所 2 ヶ所を調査する予定ですが、現地での航空機の使用は認められますでしょうか。また現地 C/P の同行が必要と考えておりますが、モザンビーク側がその費用(航空機、日当、宿泊費等)の予算を今年度分として持っている可能性は低いと思われることから、プロポーザルの見積もりに含みたいと考えますが、問題ないでしょうか。ご教授下さい。	見積は不要です。なお、コンサルタントの国内航空運賃は見積ってください。 ガザ州のレーダーは陸路レンタカー(片道4時間)、ソファアラ州のレーダーは空路(レーダー塔自体は空港の隣の敷地ですが、フライトスケジュールから日帰りは困難です)になります。一般的に C/P の同行は、レーダー周辺の測候所職員が対応し、マプト職員の同行は必要な場合のみ行います。その場合でも、C/P の出張旅費については、見積りは不要です。
7	業務指示書、ページ 4、見積価格及び内訳書	「航空運賃及びエクスセス料金については別見積り」とありますが、調達する機材の購入費も別見積りとした方がよろしいでしょうか。	本見積で計上してください。
8	業務指示書、ページ 4、見積価格及び内訳書	コンサルタントから多少の追加機材購入を提案したいと考えておりますが、その機材購入費も別見積りとした方がよろしいでしょうか。	本見積で計上してください。
9	業務指示書、ページ 13、現地コンサルタント(通訳・業務調整)との連携	JICA モザンビーク事務所が現地コンサルタントを雇用し、通訳・業務調整を行うとありますので、コンサルタントは現地活動時の通訳を雇用する必要が無いと理解しましたが、問題ないでしょうか。また他案件との兼任であること及び短期専門家と各コンサルタントの活動時期が重なる可能性が高いこと等の理由により、JICA が雇用する現地	ご理解のとおりです。

		<p>コンサルタントには同時期に複数名で対応していただく必要が生じる場合もあると思われます。その場合には JICA モザンビーク事務所がその手配をしていただけると理解してよいでしょうか。</p>	
10	<p>業務指示書、ページ 22、7. 成果品など(1) 報告書</p>	<p>ワークプラン、プロジェクト業務進捗報告書及びプロジェクト業務完了報告書のポルトガル語の作成について、これらの翻訳作業は JICA が雇用する現地コンサルタントの活動に含まれていない事から、コンサルタントが翻訳を手配し、その費用は見積もりに計上するという理解でよいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
11	<p>業務指示書、ページ 22、7. 成果品など(2) 技術協力成果品等</p>	<p>プロジェクトの活動を通して作成するブリーフノート、マニュアル及びガイドライン等の全ての書類をポルトガル語に翻訳する必要があるでしょうか。ご教授下さい。</p>	<p>ベースライン調査報告書以外の資料については、翻訳をお願いいたします(ベースライン調査報告書の翻訳は、回答 5 のとおりです)。</p>

以上